



出水高校だより

第三十九号 令和四年六月二日

新しい取組への挑戦

六月一日(水)、「中高連絡会」が開催され、各中学校の先生方が本校にいらっしやいました。会の中では、生徒会長と副会長が出水高校をアピールしました。



生徒会長の田尻さん



副会長の下田さん

会長の田尻さんはプレゼンソフトを用いて説明。「出水高校は今、新しい取組に挑戦しています」「生徒主体の学校を目指しているように感じています」と中学校の先生方にアピールしました。

副会長の下田さんは「インスタをとりいれるなど、創立百周年を



真ん中は中学校の先生

境に、出水高校が新しい時代に対応する学校に変わってきたような気がします」と話しました。中高連絡会の後、一年生と先生との懇談会が設けられた学校もありました。「学校は楽しい？」といった先生からの質問に、皆、笑顔でハキハキと応じていました。

七月二十九日(金)には、出水高校で中学生の一日体験入学が開かれる予定です。中学生の皆さんに

出水高校の魅力を感じてもらいたいです。これからも、中学校としっかりと連携していきます。

高等学校説明会

主役は君たちです



大迫さん、浦さん



青木さん

さんが出席しました。浦さんと大迫さんは、普通科高校に進学するにあたって、中

学生のうちにどんな勉強をしておく必要があるかをわかりやすく説明しました。青木さんは、教頭先生からの

六月二日(木)に、長島町立川床中学校と、阿久根市立鶴川内中学校の「高等学校説明会」が実施されました。川床中には浦夏樹さんと大迫愛純さんが出席しました。また、鶴川内中学校には青木椿花南さ

インタビューを受け、「最初は朝課外や予習・復習が大変だったけど、今は慣れました。先生や先輩が優しく、制服もオススメ」と中学生にアピールしていました。